

令和7年度 事務事業評価シート（１）

[令和6年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	認定こども園等整備事業				事業番号	014-077	
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	幼保政策		課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本 計画2025	施策 との 関連	有・無	戦略	3.将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～		施策	(1) 妊娠から学齢期まで切れめのない子育て支援の充実		
			有	取組の方向性	①妊娠・出産期から乳幼児期までの子どもと家庭への支援					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	保育所等待機児童数					
			有	現状値	11人(2020年度)			目標値	0人(2025年度)	
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策 との 関連	有・無	ゴール	ゴール(4)質の高い教育をみんなに			ターゲット	4.2	
			有	取組	幼児教育・保育施設の待機児童解消に向けた受入枠の確保					
		寄与 する KPI	有・無	指標名	—					
			無	現状値	—			目標値	—	

2	関連計画	堺市こども計画		
3	事業開始年度	平成 24 年度	点検対象年度	令和 7 年度
4	実施根拠	・就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律 ・児童福祉法		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	認定こども園や保育所を整備する社会福祉法人又は学校法人				対象数	単位
						1	施設
7	事業の目的	認定こども園や保育所を整備し、保育所等利用待機児童の解消を促進する。					
8	事業内容	既存の認定こども園等の大規模修繕を行う事業者などに対して、施設整備に要する費用の一部を補助する。					
	※国・府の基準より上回って実施した内容						
9	主な支出先	認定こども園や保育所を整備する社会福祉法人又は学校法人					
10	公民連携・協働事業						

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標	点検対象年度
				令和5年度	令和6年度	令和7年度		令和7年度
	保育所等待機児童数	人	目標値	0	0	0		0
			実績値	0	0			
			達成率	—	—			
当該指標を選定した理由	大規模修繕により老朽化した設備や建物の安全性が向上し、保育施設の魅力が高まることで利用希望者が増え、さらに供給量が確保されるため、保育所等待機児童数0人の維持に繋がる。							
目標値の設定根拠・算出方法	保育所等未利用者から特定保育所等への入所を希望している者などを除外							
12	活動指標	単位		実績		目標		
				令和5年度	令和6年度	令和7年度		
	民間認定こども園・保育所への事業周知	施設	目標値	141	144	146		
			実績値	141	144			
			達成率	100%	100%			
	当該指標を選定した理由	保育施設に実施の意向を確認すると同時に、事業を周知することで、老朽化対策の意識を高め、大規模修繕の実施（子どもの安全・安心の確保）に寄与すると考えられるため。						
目標値の設定根拠・算出方法	各年度における民間認定こども園・保育所の施設数を設定している。							

令和7年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	認定こども園等整備事業	事業番号	014-077
-------	-------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

	項 目	令和4年度	令和5年度	令和6年度		令和7年度
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算
13	事業費（a）	544,806	0	22,500	0	13,500
	国支出金	118,723	0	15,000		9,000
	府支出金	365,550	0	0		0
	市債	48,300	0	6,000		3,600
	その他（ ）	0	0	0		0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0		0
	一般財源	12,233	0	1,500		900
14	人件費（b）	5,740	0	4,050	0	0
15	年間経費（c）=(a)+(b)	550,546	0	26,550	0	13,500

事業費の内訳

（単位：千円）

	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		R6	R7				R6	R7		
16	堺市就学前教育・保育施設整備費補助金	決算	0	0			決算			
		予算	13,500	900			予算			
		決算					決算			
		予算					予算			
		決算					決算			
		予算					予算			
		決算					決算			
		予算					予算			
		決算					決算			
		予算					予算			
		決算					決算			
		予算					予算			
		決算					決算			
		予算					予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

	区 分	単位	令和5年度	令和6年度
17	① 受入れ枠の増	人	0	0
	② 上記①にかかる年間経費	千円	0	0
	③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	—	—
	算出についての説明等			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	建設等から20年以上経過し、一定程度の老朽化が証明された認定こども園等に対して、22,000千円を上限に、大規模修繕に要する費用の一部を補助予定だった。しかし、国の事情により国庫補助を受けることができず、補助実績なしとなった。 なお、施設の老朽化を防止し、子どもの安全・安心を確保するうえで当事業が必要である旨の保育現場からの意見は引き続きあり。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	市が認定こども園等の運営に対して給付する公定価格の基本部分には、建物、設備等の整備や修繕に要する経費が含まれていないことや、ほとんどの施設が修繕のための保護者負担金を徴収していないことも踏まえ、当事業の実施は、安心して子どもを生み育てられる環境の形成に寄与する。
----	---